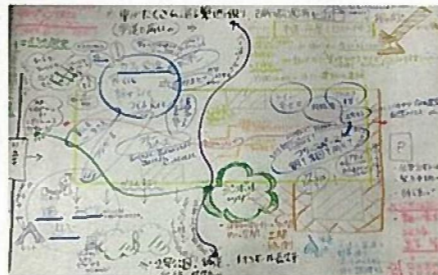


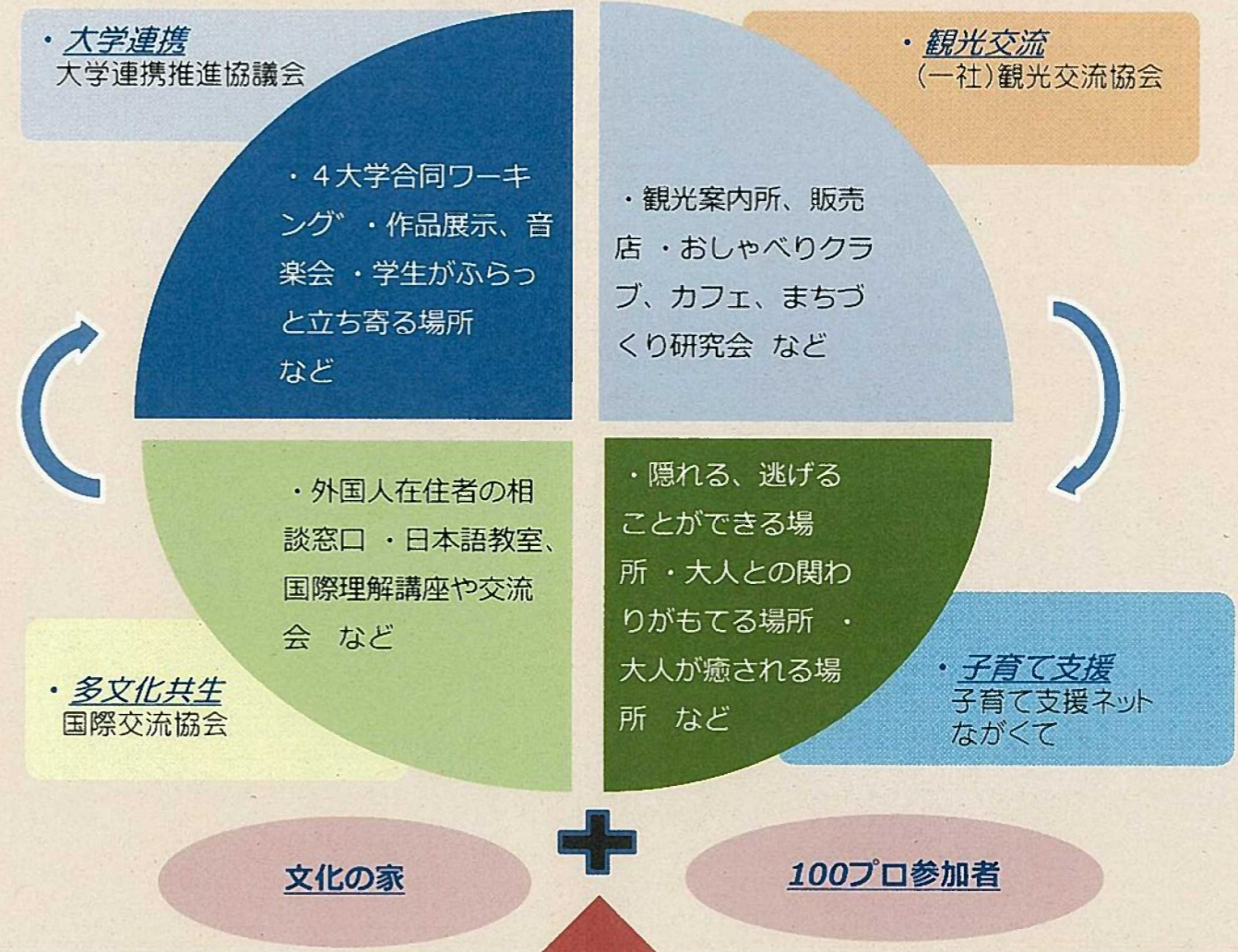
リリモテラス公益施設(仮称)の整備に関する事項

- ▶目的 まちの新たな顔として、リリモ長久手古戦場駅前に「リリモテラス」を整備しており、「リリモテラス公益施設(仮称)」(以下「公益施設」という。)はそのリーディング施設として、市民や訪れる人の交流拠点とします。
= 『新たなつながりをデザインする場』
- ▶経過
・市は、平成27年度に策定した公益施設の整備基本計画に基づき、市民ワークショップやヒアリング等を通じて、市民ニーズの把握や実証的なイベントに取り組んできました。
・平成30年度からは、4つのテーマ「大学連携」「観光交流」「多文化共生」「子育て支援」に関連する市民団体等で構成する「リリモテラス運営協議会」が、主体的に施設の設計及び管理運営に関して検討してきました。
・市では、運営協議会の検討結果をもとに設計案を作成し、今年度中に実施設計を行います。
- ▶特徴
① 公益施設は、使い勝手のよさを考え、『木造・平屋』とします。
⇒ 日常の施設利用や活動、管理のしやすさを優先
② 誰でも気軽に立ち寄れるよう、『オープンな空間』とします。
⇒ カフェや大廊下、フリースペースなど交流機能を充実
③ 公益施設の管理運営は、『公民連携』で行います。
⇒ 4つのテーマに関連する市民団体を中心に事業を展開
④ 隣接の中央2号公園と連携し、『将来発展性』を残します。
⇒ 中央2号公園のグレードアップを前提に、連携機能を検討
- ▶主なスケジュール
・ R1/10/30 市が設計案を市議会で説明
・ 11/24 運営協議会が市民向けに報告会を開催
・ R2/3月 R2年度当初予算で建設工事費を計上
実施設計が完了
・ 6月～ 建設工事に着手
・ R3/3月 建設工事が完了
・ 5月頃 施設がオープン



リリモテラスで誰が、何をするのか

【例示】



どんな人が訪れるのだろうか？

- カフェ
- ぶらりとお茶でも飲もうと立ち寄る市民
- 時間に余裕のある買い物客
- 友だちとの待ち合わせ(主婦・大学生)
- 観光で訪れた人
- ボランティア活動がしたい人
- 新しく市民になった子育て中の人
- 市民と出会いたい大学生
- 地域のコミュニティを探している人
- 情報を求めてやって来る外国人
- イオン
- インフォメーション
- WiFi
- コンシェルジュ
- などなど・・・



